



東京みんなでサロン
「緑化活動プログラム」参考資料



東京都住宅政策本部



目次

1.緑化活動プログラムの要件	3
2.モデル事例の紹介	4
3.緑化活動プログラムを始めるまでの7つのステップ	5
4.運営費用について	11
5.東京都住宅供給公社への緑化活動プログラムの申請の流れ	13
6.緑化活動プログラムを始めたら	14

1. 緑化活動プログラムの要件

緑化活動プログラムを始めるには、下記の要件を満たす必要があります。

① 代表者やメンバーについて

- ・活動場所の都営住宅にお住まいの方が代表者又はメンバーに所属していること。
※都営住宅にお住まいの方が1名以上所属していれば、地域の方が代表者やメンバーになることができます。
- ・代表者、メンバー合わせて3名以上のグループであること。
- ・団地居住者に限定せず、誰もが希望すれば参加できる取組とすること。

② 活動場所について

- ・都営住宅の管理に支障のない場所で活動すること。
※活動場所については、都営住宅の管理・運営のために、希望に添えない場合もあります。

※申請時に、活動場所の詳細についてご提出いただきます。

設置が推奨される場所

- ・地域の方たちと一緒に手入れしやすい場所である。
(人通りがある、広い空間がある、水栓が近くにある等)〃
- ・植物が育ちやすい場所
(日当たりがよい、風通しが良い、水はけがよい等)〃
- ・安全に活動できる場所
(人通りの多い動線上ではない、車どおりが多い場所ではない等)〃
- ・日常の通行を妨げない場所
- ・緊急車両が通行しない場所や、災害時の避難経路とならない場所
- ・消防活動等の支障とならない場所
- ・周辺に都営住宅の管理施設や埋設物などが無い場所
- ・広場でのイベント開催等に支障のない場所
- ・作業時の安全が確保できる場所

③ メンバーや活動場所について、自治会が同意していること。

④ 遵守事項について

- ・既存の植栽を伐採及び移動することは禁止です。
- ・既存の施設を撤去及び改変することは禁止です。
- ・団地内公園や広場の利用を妨げることや制限することは禁止です。

⑤ 菜園の活動をする場合

- ・菜園活動の場合、収穫物を参加者及び団地居住者のものとすることはできません。
こども食堂など、地域の活動団体への提供等、地域へ還元することが前提です。

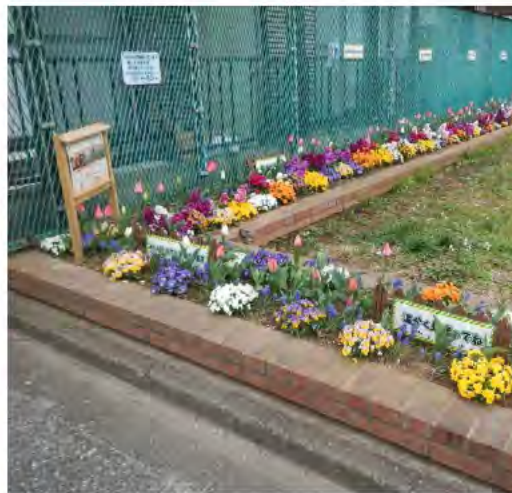
上記の条件を満たしたうえで、承認をとってから活動を始める必要があります。

2. モデル事例の紹介

都では、2021 年度に都営住宅敷地において「花壇づくり」と「菜園づくり」のモデル実施を行いました。当初は雑草が生い茂っていた場所が、都営住宅にお住まいの方や地域の皆様と協力してお手入れすることで、見違えるような立派な花壇・菜園になるとともに、活動を通して多世代が集うコミュニティが形成できています。

モデル事例 1：花壇づくり

- 花壇づくりワークショップを行い、都営住宅にお住まいの方で活動しています。
- 毎月 1 回定例会を開催し、子どもからご高齢の方まで多世代が参加し、手入れをしています。
- 地域の方から「きれいに花が咲いていて歩くのが楽しくなった」と声をかけられる等、会話も生まれています。



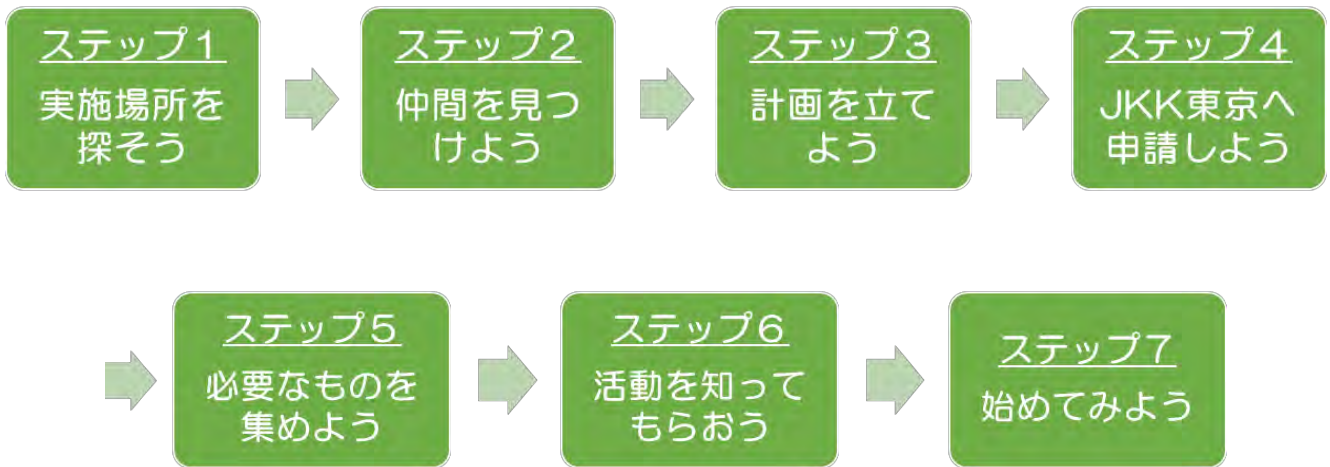
モデル事例 2：菜園づくり

- 菜園づくりワークショップを行い、都営住宅や近隣にお住まいの子どもからご高齢の方、地域包括支援センター、認知症サポーターのチームオレンジなど、多様な世代の方で活動しています。
- 毎月 1 回定例会を開催し、菜園のお手入れの他、季節のイベントもしています。
- 収穫した野菜（ジャガイモ等）は近隣の子ども食堂に寄付しています。
- 菜園は集会所前の広場にあり、菜園での活動後に集会所を利用したお茶のみサロンや健康体操を実施しています。



2. 緑化活動プログラムを始めるまでの7つのステップ

都営住宅で緑化活動プログラムを始めるには、以下の7つのステップがあります。



ステップ1 実施場所を探そう

現地を直接確認して、緑化活動プログラムに適した場所を探しましょう。

緑化活動プログラムに適した場所

- 地域の方たちと一緒に手入れがしやすいか（人通りがある、広い空間がある、水栓が近くにあるなど）
- 植物が育ちやすい環境か（日当たりがよい、風通しがよい、水はけがよい など）
- 安全に活動できるか（人通りの多い動線上ではない、車通りの多い場所ではない など）
- 日常の通行を妨げないか（通路、スロープ、点字ブロック等の付近でない など）
- 緊急車両が通行しない場所や、災害時の避難経路とならないか
- 消防活動等の支障とならないか（防火水槽や消火栓の周辺などでない など）
- 周辺に都営住宅の管理施設や埋設物などがいないか
- 広場でのイベント開催等に支障がないか
- 作業時の安全が確保できるか

ステップ2 仲間を見つけよう

同じ住棟に住んでいる方や自治会の方に声をかけてみましょう。

地域の社会福祉協議会や地域包括支援センターなど、連携や後方支援をしてくれる団体がいるか相談してみましょう。

ステップ3 計画をたてよう

どのように緑化していくか目標を定め、活動頻度や活動時間、年間の活動内容、具体的な作業などを考えてみましょう。

同時に、申請書・チェックリストの作成も一緒に行うと申請がスムーズになります。

※年間スケジュール例(案)については P8「ステップ3 計画をたてよう 補助資料②」を参照ください。

ステップ4 JKK 東京へ申請しよう

申請書・チェックリストを作成し、必要な書類を揃えて東京都住宅供給公社へ相談しましょう。承認が下りたら活動を開始できます。

※申請方法については P13「東京都住宅供給公社への申請の流れ」を参照ください。

ステップ5 必要なものを集めよう

花壇・菜園づくりに必要な備品(種、苗、土、肥料、スコップ、じょうろ、ホース等)を揃えましょう。

助成制度を活用すると、備品や助成金を受給できる可能性があります。助成制度も調べてみましょう。

※助成制度については P11～12「3.運営費用について」を参照ください。

ステップ6 活動を知ってもらおう

活動の継続には、定期的な活動、周囲の理解・協力が必要です。

チラシや看板を作成し見やすいところに掲示しましょう。SNS などオンライン上に発信するのも効果的です。

※記載するポイントなどは P10「ステップ6 活動を知ってもらおう 補助資料」を参照ください。

ステップ7 始めてみよう

最初は無理をせず小さい規模で始めて、改善しながらより良い場を作っていきますよう。

位置図

〈 参 考 〉

※団地名記入
※位置を○で囲む



活動場所詳細図（写真可）

〈 参 考 〉

※位置を○で囲む



「何を育てるか」、「何に植えるか」、「どんな状態のものを植えるか」決めよう！

【決めること1】 何を育てるか

- 花 ・ポット苗などを植えれば、植えたその日から花を楽しむことができます。成果が早いので、活動の士気が高まりやすいです。
- 野菜類 ・苗を買っても、実を結ぶまでに時間がかかります。除草や施肥など手間がかかりますが、実を結んだ時の達成感が大きいです。

初心者向け

【決めること2】 何に植えるか

- プランター ・活動開始時に、道具や植物の他に、プランターや新しい土が必要になります。地植えよりも初期費用がかかりますが、土を耕さずに手軽に始められます。
 - ・地面にしゃがみ込まなくてよく、地植えと比べ作業が楽です。
 - ・こまめに植え替えが出来る一年草が適しています。メインを一年草、一部を多年草としても良いでしょう。
 - ・給水式のプランターにすれば水やりの手間が減らせます。
- 地植え ・活動の初めに植物が生育しやすいように、土を耕す必要があります。やせた土の場合、腐葉土や肥料が必要になります。
 - ・地面にしゃがみ込む必要があるため、高齢の方では作業が辛い場合があります。
 - ・花期の違う多年草を植える事で、一年を通して花のある空間を演出する事も出来ます。メインを一年草、一部を多年草としても良いでしょう。
 - ・プランターに比べて、水やりの頻度は少なくとも大丈夫です。

初心者向け

【決めること3】 どんな状態のものを植えるか

- 苗 ・失敗しにくいいため、初心者におすすめです。プランターなど狭い空間に植える時には、ポットのまま全ての植物を配置し、全体の配置を確認してから、実際に植える事が出来ます。
 - ・金額が高いため、広い範囲で植える際には、球根などと併用すると良いでしょう。
- 球根 ・苗に比べると扱いが難しいですが、比較的安価で失敗しにくいいため、予算に合わせて利用すると良いでしょう。
- 種 ・成長後の様子を想像しにくいいため、プランターに植える目的の場合は、一度別の場所で種から苗を育て、ある程度育ったら植え替える必要があります。
 - ・リーズナブルであるため、広い範囲に同じ植物を地植えしたい時に適しています。

初心者向け

ステップ3 計画をたてよう 補助資料②

花を育てよう

・花の種類を選ぶ

季節に合った、花の種類を選びましょう。

下記は初心者向けの育てやすい植物です。※（植え付け時期/花期 草丈(cm)）

植栽時期	一年草	多年草
春・夏	ペチュニア (4-5月/4-11月/10-30 cm) ケイトウ (4-5月/7-11月/10-200 cm) トレニア (4-6月/4-11月/-30 cm) センニチコウ (4-6月/6-10月/-80 cm) サルビア (5-6月/6-11月/30-100 cm) ジニア (5-7月/9月/5-11月/20-100 cm)	シラン (3-4月/5-6月/40-70 cm) アスチルベ (3-4月/5-7月/20-80 cm) グラジオラス (3-4月/7-10月/60-150 cm) ダリア (3月/5-11月/20-200 cm) アジュガ (3-6月/4-6月/10-30 cm) ガザニア (4-5月/4-10月/15-40 cm) ローズマリー (4-5月/11-5月 30-200 cm)
秋・冬	ストック (9-10月/11-5月/20-80 cm) ノースポール (10-12月/3-4月/11-5月/15-30 cm) アリッサム (2-3月/10-11月/10-4月/10-15 cm) パンジー・ビオラ (10-3月/10-5月/15-20 cm) プリムラ・ポリアンサ (11-4月/11-5月/10-15 cm) キンセンカ (12-5月/20-60 cm)	クロッカス (9-10月/2-4月/-30 cm) スイセン (10-11月/11-4月/20-40 cm) クリスマスローズ (10-3月/1-3月/30-60 cm) ムスカリ (11-12月/3-5月/10-30 cm)

・レイアウトを考える

草丈の高さ、花の色などから、レイアウトを考え、計画的に植栽しましょう。

・花壇年間スケジュール（例）

4月	5月	6月	7月	8月	9月
土の手入れ&施肥 花際掃き&1年草の植え替え		継続的なお手入れ（冠水、除草、花摘み）			
1年草					
ケイトウ 植えどき4~5月		ケイトウ 花期7~11月			
ペチュニア 植えどき4~5月		ペチュニア 花期4~11月			
ビオラ 花期10~5月					
ノースポール 花期11~5月					
多年草					
ガザニア(多年草) 植えどき4~5月		ガザニア(多年草) 花期4~10月			
ムスカリ 花期3~5月					
クリスマスローズ 花期12~4月					
球根・種					
チューリップ 花期3~5月					
ヒマワリ 植えどき4~6月		ヒマワリ 花期7~8月			
10月	11月	12月	1月	2月	3月
土の手入れ&施肥 花際掃き&1年草の植え替え		継続的なお手入れ（冠水、除草、花摘み、切り戻し）			
1年草					
ケイトウ 花期7~11月					
ペチュニア 花期4~11月					
ビオラ 植えどき10~3月		ビオラ(1年草) 花期10~5月			
ノースポール 植えどき10~12月		ノースポール(1年草) 花期11~5月			
多年草					
ガザニア 花期4~11月					
		ムスカリ(多年草) 植えどき11~12月		ムスカリ 花期3~5月	
クリスマスローズ 植えどき10~3月		クリスマスローズ(多年草) 花期12~4月			
球根・種					
チューリップ(球根) 植えどき10~11月		チューリップ(球根) 花期3~5月			

ステップ3 計画をたてよう 補助資料③

野菜を育てよう

はじめる前に…

始める前や植え替え時に、土に肥料を混ぜて改良を行い2週間程度休ませる必要があります。

・作物の種類を選ぶ

作物の特徴から、何を植えるか決めましょう。

！ 注意 ！

植物の中には、毒のあるものもあります。

花と野菜両方栽培するときは、食用になるかならないかをしっかり区別し、別々の区画で育てましょう！

特徴	作物の名称
手入れが少なく、失敗しにくい	ジャガイモ、サツマイモ
短期間で収穫できる	ナス、ミニトマト、ブロッコリー、カブ
花を楽しむことが出来る	菜の花、食用菊、ナスチウム、ハーブ類（カモミール、ラベンダー、タイム、ミント、ポリジ、セージ、フェンネル、モルダナ、ローゼルなど）
提供しやすい （食べられる状態を維持しやすい）	ジャガイモ、サツマイモ、ナガネギ、ピーマン
テーマに沿った作物を育てる	例) テーマ：子ども食堂でカレーの材料をつくろう！ →ジャガイモ、ニンジン、たまねぎ

・菜園年間スケジュール（例）

4月	5月	6月	7月	8月	9月
	ジャガイモ 苗植え5～6月初旬				
	サツマイモ 苗植え5～6月初旬				
	ピーマン 苗植え5～6月				収穫7～10月
	ミニトマト 苗植え5月			収穫7～8月	
スティックブロッコリー 苗植え4月		6月収穫			
			ネギ 苗植え7～8月		カブ 9月種まき
10月	11月	12月	1月	2月	3月
	サツマイモ 収穫10～11月			ジャガイモ 苗植え2月	
	ピーマン 収穫7～10月				
	カブ 収穫11月～12月				
			ネギ 収穫1年中（特に12月～2月）		

ステップ6 活動を知ってもらおう 補助資料

活動にはチラシや看板が必要です。

主な記載事項

- タイトル（会の名称や場所の名称と実施内容）
- 日時
- 持ち物
- 場所（地図）
- 主な作業内容
- 主催者（会の名前、問合せ先）
- 注意事項など（あれば）
- 参加者を募る言葉
（メンバー募集や誰でも参加OKなど）



誰でも参加 OK！

花壇づくり ボランティア募集

団地内の公園の花壇を、地域のみなんで楽しめる花壇にリニューアルしました！
みなんで土に触れて、お花を育ててみませんか。

興味があるひとは作業している人にお声がけください。

軍手やはさみはお貸しできます。

ちいさいお子さんも大歓迎！

簡単な水やりや雑草むしりがメインです。植木鉢は取りやパランスを考案するのが楽しいです！
雨が降れば、雨前不足知見！お花友達とくっついてお花を育ててみましょう！

土が乾いていたら自由に水やりしてOK！
寒風が自覚できているのが目安です。
暑い日は涼しいよう工夫を凝らして見てください！

※いろいろなお花の場所にちがってはいけません！

（土に触ってね）

場所
緑島北町八丁目公園（旧緑島南公園）花壇

この場所は、新築住宅用地を活用した緑化による団地内の公園の植栽の一環として、試行的に行われるものです。

土質 団地
出力 ○○緑島南公園

地図

ステップ7 はじめてみよう 補助資料

緑化活動プログラムの色々な作業

土地を耕す

畑や花壇だったところであれば、土作りまでそれほど難しくありません。ただし、何年も放置されていたところの場合は大変な作業になります。
※使用する道具（シャベル等）は危険ですので、周囲に気を付けて使いましょう。

土づくり

掘り返した後に、堆肥を入れてよく混ぜます。苦土石灰、肥料を入れてさらに混ぜ込み、1ヶ月位してから植付けするのが一般的な作業です。
※土や肥料の配合は育てる植物、場所などにによって異なります。買った商品を確認してください。

水やり

季節や環境、土の乾き具合、作物の様子を見て判断します。花壇の場合は植付けた時と真夏以外は、水やりの心配はありません。プランターは水やりが一番大事な管理作業になりますので土が乾いていないか小まめにチェックしましょう。

肥料

化成肥料はやりすぎに注意します。適量を守って施肥することが大切です。
※やり方は、植物、場所になどにより異なります。

草取り・花摘み

草取りは雑草が小さいうちに早めにしておくと楽です。伸びてからでは大変です。花柄も小まめに摘むと花が長持ちして、株も長持ちします。

3. 運営費用について

緑化活動プログラムを行うには、活動資金が必要です。地域の緑化活動には様々な助成制度がありますので、活動を長く継続していくためにも上手に活用しましょう。

1) 東京みんなでサロン「緑化活動プログラム」に適した助成制度の紹介

A		地域の底力発展事業助成
支援組織	東京都 生活文化スポーツ局 都民生活部 地域活動推進課地域活動支援担当	
概要	町会・自治会が行う地域の課題解決のための取組を推進し、「地域力」の向上を図るもの。 ※申請には事前相談が必要となります。	
助成内容	申請する事業区分と団体の種類により助成金額(助成率、助成限度額)が異なります。 助成対象例:チラシ印刷費、打合せ経費等 ※内容によっては受給されない場合があります。	
URL	https://www.seikatubunka.metro.tokyo.lg.jp/chiiki_tabunka/chiiki_katsudo/chiikiryoku/0000000966.html	
B		コメリ緑資金
支援組織	(公財)コメリ緑育成財団	
概要	全国の花いっぱい運動などの植栽植樹活動への助成や、自然環境の保護保全活動への助成を行います。	
助成内容	公共性のある植樹・植栽などの緑化活動で、材料費(樹木・苗木・種・球根等)、資材費(用土・肥料・鉢・プランター等)、植栽道具(移植ゴテ・スコップ、鎌・鍬等)、その他植栽・植樹活動で使用するもの。	
URL	https://www.komeri-midori.org/koubo/index.html#sec01	
C		東京都都市緑化基金 花壇・庭づくり活動支援事業
支援組織	(公財)東京都公園協会 公園事業部 公益事業推進課 緑の基金担当	
概要	ボランティア団体等による公共的な場所での花壇づくり等を支援するため、最大3年間にわたり活動費の一部を助成します。	
助成内容	「緑化活動に直接必要な花苗類、土・肥料類、道具類、消耗品類」の購入代金。	
URL	https://www.tokyo-park.or.jp/profile/promotion/garden/index.html	
D		地域美化助成
支援組織	(一財)セブンイレブン記念財団	
概要	ごみのない、緑と花咲く街並みをつくる活動を1年間支援します。	
助成内容	苗木・花苗代、地域美化備品費、ごみ運搬・処理費、消耗品費、保険料、広告費、郵便代等。	
URL	https://www.7midori.org/josei/	
E		シニアボランティア活動助成
支援組織	(公財)大同生命厚生事業団	
概要	シニア(年齢満60歳以上)のボランティア活動を支援し、活動の振興と社会福祉の向上に寄与します。	
助成内容	直接ボランティア活動に要する費用を助成。※社会福祉の推進に役立つボランティア活動を行っているか、または行おうとするシニア(年齢 満60歳以上)が80%以上のグループに限ります	
URL	https://www.daido-life-welfare.or.jp/senior-volunteer.html	

※この他にも、区市町村により独自に行っている助成制度もありますので調べてみましょう。

地域の社会福祉協議会や地域包括支援センターなどにも相談するのも良い方法です。

※2024年6月時点の情報です。年度毎に助成制度の規約が更新されるため、制度の内容が変更される可能性があります。検討の際には各制度のHP等から最新の情報を確認ください。

2) 助成制度の申請書類

申請の際に必要な書類は制度によって異なります。下表の、「助成制度の申請に必要な書類」の中から準備できる書類にチェックをつけてみましょう。「A」～「E」の、縦列のチェックボックスすべてにチェックが入った制度に申請が可能です。

現在、準備できない書類があれば各助成制度の HP 上で紹介されている例を参考に作成してみましょう。受給後に活動報告書や PR を求められる場合もあります。書類を揃えたら各申請受付窓口に相談してみましょう。

<助成制度の申請に必要な書類について>

助成制度の申請に必要な書類		チェック欄				
	今年度の収支予算書					
	役員及び会員名簿					
	団体規約					
	今年度の事業計画書					
	前年度の事業報告書					
	前年度の収支決算書					
	活動場所の写真					
	助成金で購入する資材等の見積書					
	平面図					
	活動場所の使用承認を得ていることを証する書類					
	設立経緯や活動理念、概要					
	活動中の様子がわかる写真					
	前年度の団体定期刊行物					
	活動が掲載された新聞記事					

書類を全て揃えることは難しい

- A) 他の団体と共同で行う場合、以下も必要です
- ①事業の共同実施・連携実施に係る合意書兼委任状
 - ②共同する全ての団体の会則又は規約等、役員名簿
 - ③共同する全ての団体の前年度の事業報告書、決算書

- E) 申請書に記入する内容
- ①活動内容（グループ名、人数、所在地、連絡先、活動歴、グループの概要等）
 - ②活動テーマ（30文字以内）
 - ③活動目的（200字以内）
 - ③助成金予定使途内訳（可能な限り詳細）

<チェックのしかた>

助成制度の申請に必要な書類	チェック欄				
✓ 今年度の収支予算書	✓	✓	✓	✓	✓
✓ 役員及び会員名簿	✓	✓	✓	✓	✓
✓ 団体規約	✓	✓	✓	✓	✓
✓ 今年度の事業計画書	✓	✓	✓	✓	✓
前年度の事業報告書					
前年度の収支決算書					
✓ 活動場所の写真	✓	✓	✓	✓	✓
✓ 助成金で購入する資材等の見積書	✓	✓	✓	✓	✓
✓ 平面図					
✓ 活動場所の使用許可を得ていることを証する書類					
✓ 設立経緯や活動理念、概要					
活動中の様子がわかる写真					
前年度の団体定期刊行物					
活動が掲載された新聞記事					

①準備できる書類にチェックをつけましょう

②準備出来る書類のチェックをこちらに移しましょう

③必要書類が全て揃っている「C」の制度が申請できます

この表の場合、「B」の申請にはあと「前年度の収支決算書」が必要です。

4. 東京都住宅供給公社への緑化活動プログラムの申請の流れ

緑化活動プログラムを始めるには、東京都住宅供給公社への申請書・チェックリストの提出及び承諾を得る必要があります。

① 申請に必要な条件を確認する

3 ページにもあるように、緑化活動プログラムを行うためには、いくつかの基本的な条件があります。

代表者やメンバーについて

- ・メンバーの中に都営住宅の居住者が含まれていること
- ・代表者、メンバー合わせて3名以上のグループであること
- ・居住者に限るなどメンバーの参加条件を限定しないこと

活動場所について

都営住宅の管理に支障のない場所で活動すること

禁止される行為

- ・既存の植栽や設備を撤去したり改変したりすること
- ・他の人の利用を制限すること

菜園の活動をする場合は…

収穫物は参加者及び団地居住者のものとせず、子ども食堂やフードパントリー等地域の団体へ提供するなど、地域へ還元する活動であること。

メンバーや活動場所について、自治会が同意していること

② 書類をそろえ提出する

申請の際には申請書やチェックリストに必要事項を記入の上、下記のお問合せ先までご連絡ください。

③ 申請から承認までの流れ

申請書が提出されると、申請内容の審査が行われます。

申請の場所が管理上支障のある場合などは、場所の変更をお願いすることがあります。

④ 承認

申請書類等の審査により、申請内容が条件を満たす場合は、都が承認し、活動が可能となります。

※活動に係る費用に関しては、参加者の自己負担となります。

お問い合わせ先／申請先

JKK 東京 公営住宅管理部 都営管理課

みんなでサロン担当

電話：03-3409-2261 (代表)

受付時間：9時から18時(土曜・日曜・祝日・年末年始を除く)

e-mail: minnadesalon(at)to-kousya.or.jp

※送信の際は、(at)を@に変換してください。

5. 緑化活動プログラムを始めたら

緑のお世話は日々の水やり、草取り、土づくりと多様です。

決まったメンバーで続けていくのも楽しいですが、長く続けていくには、一緒に緑を育てられる仲間を増やしていくことも大切です。

そして、お世話をする人数が増えてきたら、誰がいつ水やりをしたか、いつ苗を植え替えるか、どんな苗がいいか、相談しながらみんなで楽しく緑を育てていきましょう。

お世話の後にお茶会で交流したり、水やり当番表や、育ててみたい苗の投票などで、オープンに情報共有したりするのもひとつの手です。

仲間を増やそう

- ・ボランティア募集のチラシを団地掲示板や町内掲示板に貼る
(事前に自治会や町内会に確認して承認をもらいましょう)
- ・ボランティア募集のチラシを地域包括支援センター、社会福祉協議会、自治会等で一緒に活動を行う団体の施設に置いて、配ってもらう
- ・お世話をしているときに通りすがりの方に「いっしょにやってみませんか」と声をかけてみる
- ・ちいさなじょうろを置いて、地域の子どもも気軽に水やりができるようにする
- ・活動の様子を写真に撮って、自治会報や町内会報、回覧板でお知らせしたり、お友達に紹介したりしてみる



みんなで楽しく育てよう

- ・お世話後にお茶会をする
- ・水やり当番表をつくる
- ・育ててみたい苗の投票をする





みんなで緑を
育ててみませんか？



